

令和五年度県立高等学校入学者選抜学力検査

国語

時間50分

(8時45分～9時35分)

注意

- 1 問題の①は放送による検査です。問題用紙は放送による指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙は表紙を入れて八ページあり、これとは別に解答用紙が一枚あります。
- 3 受検番号は、検査開始後、解答用紙の決められた欄に記入しなさい。
- 4 机の上に置けるものは、受検票・鉛筆(シャープペンシルも可)・消しゴム・鉛筆削りです。
- 5 筆記用具の貸し借りはいけません。
- 6 問題を読むとき、声を出してはいけません。
- 7 印刷がはつきりしなくて読めないときや、筆記用具を落としたときなどは、だまって手をあげなさい。
- 8 「やめなさい」という合図ですぐに書くのをやめ、筆記用具を置きなさい。

答えの書き方

- 1 答えは、問題の指示に従って、すべて解答用紙に記入しなさい。
- 2 答えはていねいに書きなさい。答えを書き直すときは、きれいに消してから書きなさい。
- 3 答えを漢字で書く場合は、楷書かいしょで書きなさい。

1

放送による検査 (16点)

【資料】

資料1 放送委員会での話し合いの記録

放送委員会

- 生徒総会での意見
昼の放送について、もっと興味をもてる内容にしてほしい。
↓
- 生徒が放送に興味をもてない理由
内容が
- 委員から出された案
 - ・アンケート
 - ・クイズ
 - ・インタビュー

資料2 インタビューのためのメモ

○インタビューする相手
卓球部 井上太郎さん
(3年1組)

- 集めた情報
- ・小学校5年生から卓球を始めた。
 - ・卓球部部长。
 - ・シングルスで県大会優勝。
 - ・先週、東北大会に出場。

○井上さんの思いや考えをきく質問

2

次の(1)、(2)に答えなさい。(12点)

(1) 次のア～オの——の漢字の読みがなを書きなさい。また、カ～コのカタカナの部分かいいしよを楷書で漢字に書き改めなさい。

ア 褐色のかばんを購入する。

イ 迅速な対応を心がける。

ウ 彼は寡黙で落ち着きがある。

エ 運動会を明日に控える。

オ 前の列との間を狭める。

カ 停電はすぐにフックユウした。

キ 新企画をゴクヒのうちに進める。

ク 休日に公園をサンサクする。

ケ チョークのコナが手につく。

コ 船の上から海に釣り糸をタらす。

(2) 次の——のカタカナの部分かいいしよを漢字で表したとき、その漢字と同じ漢字が使われている熟語を、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

一歩ずつケンジツに勉強する。

- 1 謙虚
- 2 貢献
- 3 賢明
- 4 堅固

3

次の(1)、(2)に答えなさい。(14点)

(1) 次の文章を読んで、あとのア～ウに答えなさい。

弥生やよひも末なみかの七日、明ぼあけの空ろうろう朧々として、月(ほんやりとして)は有ありあけにてひかり

おさまれるものから、富士の峰かすか幽(注1)に見えて、上野・谷中やなかの花のこずゑ、

(またいつの日に
見られるのか)

(親しい人々は皆)

又いつかはと心こころぼそし。むつまじきかざりは宵よりつどひて、舟に

乗りて送る。(注2)千じゆと云ふ所にて舟をあがれば、前途せんど 三千里(この先の三千里もあろうか
という非常に長い道のり)

のおもひ胸むねにふさがりて、幻まぼろしのちまたに離別なみだの泪なみだをそそぐ。
(はかないこの世の
分かれ道)

——松尾芭蕉『おくのほそ道』より——

(注1) 上野・谷中……旅立つ芭蕉が船着き場に向かう途中に通った場所。
(注2) 千じゆ……千住という地。ここから芭蕉の旅が本格的に始まる。

ア こずゑ とありますが、すべてひらがなで現代かなづかいに書き
改めなさい。

イ 幽に見えて とありますが、その理由として最も適切なものを、
次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 一月で雪が降っていたから。
- 2 空が少し明るくなったから。
- 3 月の光がまぶしすぎたから。
- 4 富士山が花で隠れていたから。

ウ ある生徒が、本文の内容について次のようにまとめました。
[]に入る適切な内容を、三十文字以内で書きなさい。

作者は、旅に出るにあたり、「花をまたいつの日に見られるのか」という心細さを感じている。親しい人々が、舟に乗って送ってくれる。舟から上がると、「この人たちとはもう会えなくなるかもしれない」と感じ、[] こともあって、はかないこの世での皆との別れに涙を流した。

(2) 次の漢詩を読んで、あとのア、イに答えなさい。

春暁しゅんげう
孟浩然まうかうねん

A 春眠しゅんみん 不覚ふかく 曉あけ

B 处处こゝこゝ [] 处处こゝこゝ 聞啼きんてい 鳥とり

C 夜来よらい 風雨ふうう の声こゑ

D 花落はな つること知る多少たしか

ア 書き下し文の [] に入る適切な語句を書きなさい。

イ 場面が大きく転換するのは、どの句か。A～Dの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

4

次の文章を読んで、あとの(1)～(5)に答えなさい。(22点)

5

次の文章を読んで、あとの(1)～(6)に答えなさい。(26点)

6 ある中学校で、【資料】を見ながら、自分の考えの伝え方について話し合いをしました。次の【資料】と生徒のやりとりを読んで、あとの(1)～(3)に従って文章を書きなさい。(10点)

【資料】

「いいです。」と答えた二つの場面

A 部活動の先輩から「一緒に帰らない？」と聞かれ、私は一緒に帰りたいと思い、「いいです。」と答えた。しかし、先輩は「じゃあ、また今度ね。」と言って帰ってしまった。

B レストランで店員から「お皿をお下げしましょうか？」と聞かれ、私はまだ食べている途中だから下げないでほしいと思い、「いいです。」と答えた。しかし、店員は皿を下げてしまった。



「いいです。」と言っても相手にうまく伝わらないことはよくあるよね。何か原因があるのかな。



そうだね。自分の考えを間違いなく伝えるためには、どうすればよいのかな。

- (1) 題名を書かないこと。
- (2) 二段落構成とし、それぞれの段落に次の内容を書くこと。
 - ・ 第一段落では、【資料】の「いいです。」の意味や使い方について気づいたことを書くこと。
 - ・ 第二段落では、第一段落をふまえて、自分の意見を書くこと。
- (3) 百五十文字以上、二百字以内で書くこと。